サポート情報記事

Questions and Answers Web パーツの設定リファレンス

2026 © Vitextra SIA. 無断転載を禁じます。

免責事項

本免責事項の適用上、次のとおり定義します。

- **会社** (本免責事項では「当社」と表記します) とは、Vitextra SIA (Matīsa iela 61-25, Rīga, LV-1009, Latvia) を指します。
- **本ドキュメント**とは、ナレッジベースの記事を指します。
- **お客様**とは、本ドキュメントにアクセスする個人、または該当する場合は、その個人が本ドキュメントにアクセスまたは使用する際に代理となっている会社その他の法人を指します。
- **本 Web サイト**とは、https://vitextra.com からアクセスできる Vitextra を指します。

免責事項

本ドキュメントに記載されている情報は、一般的な情報提供のみを目的としています。

当社は、本ドキュメントの内容における誤りや脱漏について、一切責任を負いません。

いかなる場合も、契約上の訴訟、過失、その他の不法行為上の訴訟であるかを問わず、本ドキュメントの内容の使用に起因または関連して生じる、特別損害、直接損害、間接損害、結果的損害、付随的損害、またはその他一切の損害について、当社は責任を負いません。当社は、事前の通知なく、いつでも本ドキュメントの内容に追加、削除、または変更を行う権利を留保します。

誤りおよび脱漏に関する免責事項

本ドキュメントに記載されている情報は、関心のある事項に関する一般的な指針を示すことのみを目的としています。そのため、本ドキュメントの内容を最新かつ正確に保つために当社があらゆる予防措置を講じている場合でも、誤りが生じる可能性があります。また、法律、規則、規制は変化するため、本ドキュメントに記載されている情報に遅れ、脱漏、または不正確な点が含まれる場合があります。

当社は、誤りや脱漏、またはこの情報の使用によって得られた結果について、責任を負いません。

フェアユースに関する免責事項

当社は、著作権者から明示的な許可を得ていない著作物を使用する場合があります。当社は、批評、論評、ニュース報道、教育、学術研究、または調査の目的で、そのような資料を提供しています。

当社は、これが、米国著作権法第 107 条に規定されている、当該著作物の「フェアユース」にあたると考えています。

お客様が、フェアユースの範囲を超えて、ご自身の目的で本ドキュメントの著作物を使用することを希望される場合は、著作権者から許可を得る必要があります。

「自己責任での使用」に関する免責事項

本ドキュメントのすべての情報は、完全性、正確性、適時性、またはこの情報の使用によって得られる結果について何ら保証することなく、また、性能、商品性、特定目的への適合性に関する保証を含むがこれらに限定されない、明示または黙示を問わずいかなる種類の保証もなく、「現状のまま」提供されます。

当社は、本ドキュメントに記載されている情報に依拠して行われた判断や措置、または結果的損害、特別損害、もしくはこれらに類する損害について、たとえそのような損害の可能性について知らされていた場合でも、お客様またはその他の者に対して責任を負いません。

お問い合わせ

本免責事項についてご不明な点がある場合は、メール (support@vitextra.com) でお問い合わせください。

目次

概要 4

未構成 画面 4

　必須の列 5

データ ソース 6

動作 6

表示/非表示 8

表示 9

詳細情報 11

プロパティ ペイン以外の設定 11

用語 13

概要

この記事では、Questions and Answers Web パーツのすべての設定を、プロパティペインの順序に従って、効果と既定値とともに一覧にします。参照用としてお使いください。初回セットアップの手順については、KB10218. Questions and Answers Web パーツの追加と構成方法を参照してください。 このバージョンで作成されるリストのフィールド名は、Title、Answer、Category、Link、VideoUrl、Contact、Order、Published のまま英語です。Web パーツやこの記事のローカライズされたラベルは、フィールド名を変更しません。作成コードは Title を Question に変更しません。

プロパティ ペインを開くには、ページを編集し、Web パーツを選択して鉛筆アイコン (**Web パーツの編集**) をクリックします。ペインには 5 つのグループがあります。**データ ソース**、**動作**、**表示/非表示**、**表示**、**詳細情報** です。設定は Web パーツのインスタンスごとに適用されます。同じリストに接続された別々のページ上の 2 つの Web パーツを、異なる設定で構成することができます。



プロパティ ペイン

未構成 画面

リストが接続されていない Web パーツには、コンテンツの代わりに **未構成** 画面が表示されます。*Web パーツではデータを格納するためのリストが必要です。新*

しいリストを作成するにはリスト名を入力するか、既存のリストを選択してください。 というテキストと、2 つの選択肢があります。

選択肢	フィールド	効果
新しいリスト	リスト名:、作成	現在のサイトにその名前のカスタム リストを作成し、必須の列を追加して Web パーツを接続します。リストを作成するアクセス許可が必要です。
既存のリスト	リスト ドロップダウン、保存	現在のサイトの非表示でないリストのうち、必須の列をすべて備えたものを一覧表示し、選択したリストを接続します。

未構成の Web パーツがある公開ページを開いた閲覧者には、*未構成* (未構成) と *Web パーツはまだ構成する必要があります。ページを編集モードで開き、必要な情報を入力してください。* が表示されます。

必須の列

リストが **既存のリスト** に表示されるのは、次の**内部名**を持つ列がある場合のみです: `Category`、`Answer`、`Link`、`VideoUrl`、`Contact`、`Order`。Web パーツはさらに `Title` (質問)、`Published`、`Created`、`Author`、`Attachments`、コメント フィールドを読み取ります。これらは、Web パーツが作成したすべてのリストに含まれています。**新しいリスト** で作成されたリストには、次の列があります。

列	種類	備考
Title	1 行テキスト	**SharePoint** の必須列
Answer	複数行テキスト	Web パーツが Markdown としてレンダリング
Category	選択肢、必須、入力を許可	初期の選択肢は *全般* の 1 つ。既定値は設定されま

列	種類	備考
		せん
Link	ハイパーリンク	*詳細* として表示
VideoUrl	ハイパーリンク	埋め込みプレーヤーまたはリンク
Contact	ユーザー、単一	ライブ プロフィール カード
Order	数値	*最優先されるキー → 質問の並び順* で使用
Published	はい/いいえ、既定は *いいえ*	*はい* のアイテムのみ表示

リストは、添付ファイル有効、コメント有効、グリッド編集無効、検索クロール対象外 (**NoCrawl**) の状態で作成されます。これらはすべて、後でリストの設定で変更できます。

データ ソース

リストが接続されると表示されます。

設定	効果
リストを開く	接続されているリストを新しいタブで開くリンク。

別のリストに接続するには、Web パーツを削除して追加し直すか、2 つ目の Web パーツを追加します。ペインで接続先を変更することはできません。

動作

設定	値	既定値	効果
ユーザーに質問を許可する	有効 / 無効	有効	リストに対する *アイテムの追加* (Add Items) アクセス許

設定	値	既定値	効果
			可を持つユーザーに 質問の追加 ボタンを表示します。フォームは Title のみを送信します。Published はリストの既定値に従います（新規リストでは「いいえ」）。KB10220. Questions and Answers で従業員からの質問を受け付けるを参照してください。
検索ボックスを有効にする	有効 / 無効	有効	検索ボックスを表示します。検索は、すべての公開済みアイテムの質問、回答、連絡先の名前を対象とします。KB10378. Questions and Answers のナレッジ ベース検索とページ単位の読み込みを参照してください。
リンクをコピー	有効 / 無効	有効	質問ヘッダーにリンクのコピー ボタンを表示します。コピーされたアドレスを開くと、そ

設定	値	既定値	効果
			の質問が展開および強調表示された状態でページが開きます (?questionId=N)。KB10381. Questions and Answers のコメント、@メンション、ディープ リンクを参照してください。

表示/非表示

各スイッチは、展開した回答の 1 つのブロックを、すべての質問に対して表示または非表示にします。表示に設定したブロックは、その内容がある質問にのみ表示されます。 コメント ブロックは例外です。有効にするとコメントがなくても表示され、最初のコメントを入力できます。ライブ プロフィール カードには SharePoint の共有ライブラリが必要です。読み込めない場合は、静的な名前または人物表示になります。

設定	値	既定値	ブロック
添付ファイル	表示 / 非表示	表示	リスト アイテムに添付されたファイル (カードとして表示)
連絡先	表示 / 非表示	表示	**Contact** 列のユーザー (ライブ プロフィール カード付き)
詳細へのリンク	表示 / 非表示	表示	**Link** 列のアドレス (*詳細* の下に表示)

設定	値	既定値	ブロック
ビデオ	表示 / 非表示	表示	**VideoUrl** 列のアドレス (埋め込みプレーヤーまたはリンクとして表示)
コメントの表示	表示 / 非表示	表示	アイテムの SharePoint リスト コメントと入力ボックス

各ブロックについては、KB10380. Questions and Answers のリッチな回答: Markdown、動画、添付ファイル、詳細リンク、連絡先で説明しています。

表示

設定	値	既定値	効果
既定で折りたたむ	オン / オフ	オン	オン: 質問は折りたたまれた状態 (ヘッダーのみ) で始まります。オフ: すべての回答が展開された状態で始まります。ディープ リンクで開かれた質問は常に展開されます。
カテゴリ フィルター	有効 / 無効	無効	タブの行 (**すべて** + 読み込まれた質問のカテゴリごとに 1 つ) を表示します。カテゴリが 2 つ以上ある場合にのみ表示されます。

設定	値	既定値	効果
グループ化	有効 / 無効	無効	下で選択した列の値ごとの見出しの下に質問をグループ化します。
グループ化	(なし) / カテゴリ	(なし)	グループ化する列。上のスイッチがオンのときのみ有効です。選択できるのは **カテゴリ** のみです。
最優先されるキー	(なし) / 名前 / 質問の並び順 / 登録日時	質問の並び順	質問を並べ替える列。サーバー上で、またグループ内で適用されます。*名前* は質問テキスト、*質問の並び順* は **Order** 列、*登録日時* は作成日です。
並べ替え	昇順で並べ替え / 降順で並べ替え	昇順で並べ替え	並べ替えの方向。**最優先されるキー** が *(なし)* のときは無効です。*登録日時* の場合、*降順で並べ替え* は新しいものが先頭になります。
ページ サイズ	すべて / 10 / 20 / 50 / 100	20 (このオプションが追加される前に構成された Web パーツは すべて)	1 回の要求で読み込む質問の数。数値を指定すると、**さらに表示** ボタン

設定	値	既定値	効果
			で次の分が読み込まれます。 すべては最大 5,000 件の質問を一度に読み込みます。

検索クエリが有効な間はグループ化が無効になり、結果は単一の一覧で表示されます。カテゴリは言語別の照合順序ではなく、JavaScript の文字列順で並びます。

さまざまなナレッジ ベースに適した組み合わせについては、KB10379. 質問の整理: カテゴリ、グループ化、カテゴリ　フィルター、並べ替え、折りたたみで説明しています。

詳細情報

フィールド	意味
製品名	vitextra.com の製品ページへのリンク
バージョン	インストールされているパッケージのバージョン。新しいバージョンが利用可能な場合は、通知と **ダウンロード** リンクが表示されます
状態	ライセンスの状態: *試用版* (残り日数付き)、*アクティブ*、*期限切れ*、*保留中*
テナント	ライセンスの割り当てに必要な、**Microsoft 365** テナントの ID

ライセンスについては KB10206. Vitextra のライセンスとアカウント: ライセンスの購入と有効化で、各状態の意味については KB10364. Vitextra の試用期間またはサブスクリプションが終了するとどうなるかで説明しています。

プロパティ ペイン以外の設定

場所	設定	効果
Web パーツ上、編集モード	**Web パーツのタイトル**	一覧の上の見出し。既定では空です
ページのセクション設定	背景、全幅	Web パーツはセクションのテーマ バリアントに従い、全幅セクションに対応します
リストの設定 → 列 → Category	選択肢	編集者に提示され、グループやタブとして表示されるカテゴリ
リストの設定 → 詳細設定 → コメント	はい / いいえ	リスト全体でコメントを有効または無効にします
リストの設定 → 詳細設定 → 添付ファイル	有効 / 無効	質問にファイルを添付できるかどうか
リストのアクセス許可	アクセス許可レベル	誰が閲覧、質問 (アイテムの追加)、公開 (アイテムの編集) できるか。KB10384. Questions and Answers のアクセス許可、データ保存、プライバシーを参照してください

用語

Microsoft 365

Microsoft 365 は、Word、Excel、PowerPoint、Outlook などの生産性アプリと、SharePoint、OneDrive、Teams、Exchange Online などのクラウド サービスを、高度なセキュリティおよびデバイス管理と組み合わせた、クラウドベースのサブスクリプション サービスです。

SharePoint

SharePoint は、コンテンツ管理、ドキュメント管理、ワークフロー アプリケーション、検索、その他のツールを提供する Web ベースのコラボレーション プラットフォームで、従業員やチームが共同で作業できるようにします。SharePoint は、共有情報を保存、整理、アクセスするための安全な場所でもあります。

アクセス許可レベル

アクセス許可レベルは、[閲覧]、[編集]、[フル コントロール] など、名前付きのアクセス許可のセットで、SharePoint のサイト、リスト、ライブラリ、アイテムに対してユーザーやグループに割り当てることができます。